

わが学び舎

老津小学校通信

No.4

R5年7月4日

『豊橋・学校いのちの日』 「いのち」の授業

6/18は、『豊橋・学校いのちの日』。平成22年6月18日に、野外活動中に章南中学校の生徒の尊い命が失われるという悲しい出来事がありました。このようなことを二度と起こさないという強い思いのもと、豊橋市の小中学校では、子どもたちの大切な命を守る取り組みが行われています。

本校では、取り組みのひとつとして、6/15（木）に、全学級で「いのち」について考える道徳の授業を公開し、多くの保護者の皆様や学校評議員の皆様に参観していただきました。



いのちって、何よりも大切。自分の思いを伝えて…

授業では、学年に合わせた題材を使って、自分の生活を振り返ったり、「生きているっていいと思うこと」「生きているからできること」などについて自分の考えや思いを伝え合ったりしていました。様々な発言がありましたが、いのちは、何よりもたいせつなものであることを再確認できたようです。

子どもたちは、改めて「いのち」についてじっくり考える時間をもつことができました。

みんなのよいところ み～つけた！

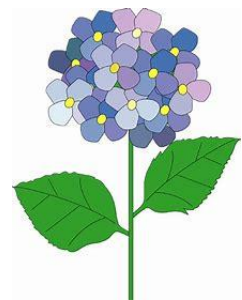
6/21（水）に、第1回学校保健委員会を行いました。テーマは、『大発見！ほく・わたしのよいところ！』です。前半は、グループワーク（エンカウンター）で、友達や自分のよいところを見つけて伝え合う活動を行いました。後半には、スクールカウンセラーさんが子どもたちに「どんなところを



一生懸命伝える子 そして、耳を傾ける子

ほめられるとうれしいかな？」「気持ちのほっとするほめ言葉は？」と投げかけ、自己肯定感の大切さについて教えていただきました。

これからも、お互いのよいところを見つけて伝え合う（ほめ合う）ことができる学級・学校を目ざして、子どもたちの自己肯定感を高めていきたいと思います。そうすることで、いろいろなことにチャレンジしたり、失敗から学んだりして、子どもたちがお互いの成長を喜び合えるようにと思います。



第1回 読書週間



図書委員会の子どもたちの読み聞かせ

本は心の栄養ともいい、心を豊かにしてくれるものだと思います。興味のある本や表紙が素敵な本などから手に取って、本に触れる時間をつくって読書の楽しさを広げていきたいと思います。

6/19（月）～7/7（金）の3週間は、読書週間です。テーマは、「本で自分のすきを見つけよう」です。様々な本に触れることができるように、読み聞かせの時間をもっています。ニコニコタイムには、図書委員会の子どもたちが1～3年生に上手に読み聞かせをしていました。聴いている子どもたちも、お兄さんやお姉さんの読んでくれるお話にうれし

みんなで、うれしいあいさつ

6/19（月）～6/23（金）に、運営委員会の子どもたちがあいさつ運動を行いました。正門と北門で手を降りながら元気なあいさつを呼びかけ、元気なあいさつができた子にはてるてる坊主や傘、長靴、しずくの絵を渡していました。



地域みなさんと一緒に



笑顔であいさつを呼びかける子どもたち



昇降口に素敵な絵が完成！



元気なあいさつは、
うれしくなるね。心が
元気になるね

今回は、7/1から全国一斉に始まった「社会を明るくする運動」とタイアップし、6/20には校区更生保護女性会の方々と保護司の方々も参加してくださいました。

あいさつは、人との関係をよりよいものにする大切なコミュニケーションです。登下校の時など、様々な場面で、子どもたちが自分からあいさつできるように支援していきます。